



# NH-II 刃物管理

Original Japanese Pattern, Proven to be THE BEST for industrial and professional use

## これからを生き抜くプレカット工場を応援します。

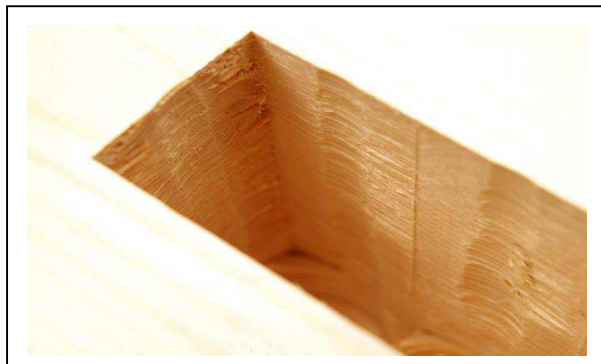
現在のプレカット業界は飽和状態にあります。国内でこれだけプレカット工場がある中で、他社と同じ価格、同じ品質のものしか作り出せないプレカット工場はいずれ淘汰されていくでしょう。市場に必要とされるプレカット工場であり続けるために「刃物管理」は欠かせません。

### 『刃物管理（定坪加工）導入による効果』

#### ① 製品品質の向上に

ホゾ穴加工肌が美しいことは、施工時の組み立ての負担を軽減するため、御社製品の品質を表しています。

ケースの刃先は木材を押し切るのに最適な刃角に設計してあるため、使用後期でも他社製より美しい切削穴を開けられます。



#### ② コストダウンに貢献します

これからの時代を生き抜いていくには、徹底したコストダウンが必要です。

”より良いものを安く”をモットーに当社製品は従来市場製品よりも安い価格設定にしています。

刃物管理をしていただくことで再研磨回数を増やし、より長く使っていただけますので、コストダウンにも貢献します。

#### ③ 安全性の追求

1 サイクルの使用を寿命ぎりぎりまで使用すると、刃先が切れていない状態で無理やり切削しているため、木屑つまりやケースの割れなど様々な問題が発生します。





# NH-II 刃物管理

## □ 定坪加工のすすめ

角のみにおける「刃物管理」とは、一定の加工坪数でローテーション使用（サイクル研磨）し、これを徹底することにより角のみ加工の「品質向上」、「トータルコスト削減」を図ろうとするものです。

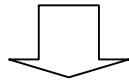
加工坪数については、「切削条件（回転数、送り速度）」「被削材の特徴」などを加味して導き出します。

使用事例集では「刃物管理」を徹底したことで「品質向上」「コストダウン」に成功しているプレカット工場の情報をまとめてあるので、その情報と自社ノウハウ、条件を照らし合わせ、それぞれ自社にあったサイクル坪数を導き出すとよい。

## □ 刃物管理例

被削材：集成材 50%（WW50%、RW50%）、米松 KD30%、その他

使用機械：宮川 V8（回転数 3600rpm）



推奨条件：送り速度 4~5m/min  
定坪加工 2300~2500 坪

刃物管理を徹底することにより、この問題を解決しているプレカット工場が近年増加している。  
昨今の経済情勢において刃物コスト低減を図る傾向は益々強くなっている。

 株式会社 中橋製作所

NAKASHI SEISAKUSYO CO., LTD